

◆ [1] リノベーションの成功事例

施設単体での取り組み

B) 増築による再生事例

アカガネリゾート京都東山1925



八坂の塔や高台寺、清水寺などの有名歴史遺産が残る京都東山は「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されています。アカガネリゾート京都東山1925は京都を代表する観光スポットの中心にありながら、周囲の喧騒とは一線を画す広く深い静寂の森のなかにあり、東山随一の隠れ家と言っても過言ではありません。

◆ [1] リノベーションの成功事例

施設単体での取り組み

B) 増築による再生事例

重要伝統建造物群保存地区

アカガネリゾート京都東山1925

京都の観光名所・東山、重要伝統的建造物群保存地区にあるアカガネリゾート京都東山1925は、1925年（大正14年）に建造された、元老舗企業のオーナーの邸宅です。その敷地面積は700坪ながら、京都の住まいらしく間口は狭く奥が広くなっています。オーナーは「銅」の加工メーカーを営んでいたことから、屋根や雨どい等に銅があしらわれた贅沢な建物。営業面積確保の為に新築した新築部分もそれにならい、屋根に銅板を貼っています。ここではウエディングの他に、フレンチダイニング、11席限定のシェフズカウンターの他、老舗茶舗上林春松本店とコラボレートしたSalon de KANBAYASHIを展開しています。

事業

スペック

- ・レストラン
- ・カフェ
- ・宴会
- ・婚礼

母屋：レストラン（席数：74席）
※ウエディングバンケットとしても機能
シェフズカウンター高台寺KIWAMI（席数：11席）
ウエディングサロン
貴賓室（着席10席）

新館：バンケット（席数：着席120席）
多目的ホール
望楼棟：ウエディングサロン・親族控室・更衣室
蔵：カフェ（Salon de KANBAYASHI：30席）



■庭園
約1500m²の敷地は緑に囲まれ、観光スポットの中心地とは思えないほど静かに時間が過ぎています。



■蔵：Salon de KANBAYASHI
京都宇治の老舗茶舗上林春松本店とコラボレートした蔵を改装カフェ。日本茶の啓蒙の為のカフェとして展開しています。



■母屋：シェフズカウンター
「高台寺KIWAMI」の名で11席限定の割烹スタイルでフレンチを提供する隠れ家的なレストランです。



■望楼棟
敷地内なる古くからの建造物。一般営業で開放していない為、ウエディングの控室棟での利用がメインとなっています。



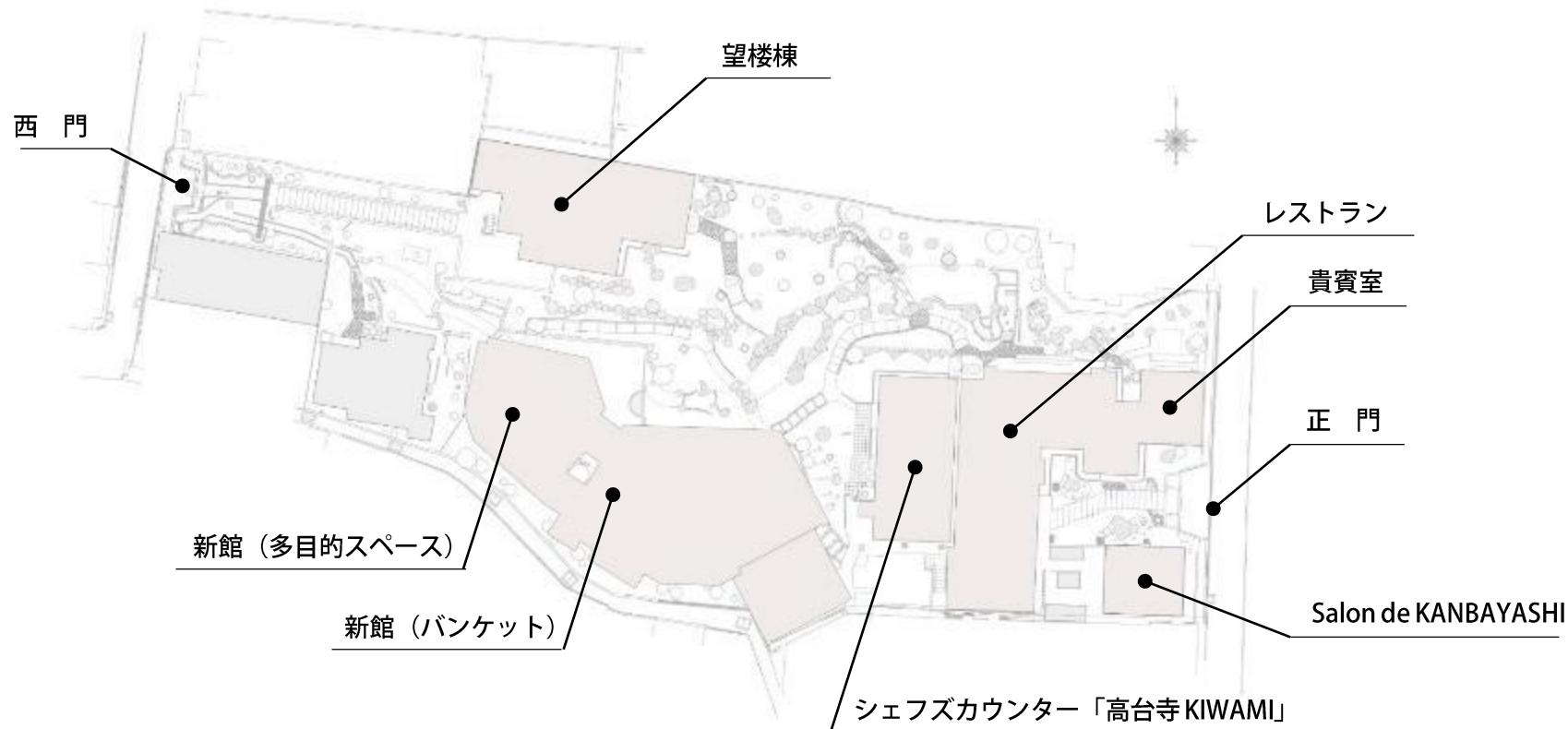
■望楼棟：控室
外観は歴史を感じさせながら、内装はモダンに。京都らしい円窓を有効活用しながら、華麗にリノベートしています。

◆ [1] リノベーションの成功事例

施設単体での取り組み

B) 増築による再生事例

アカガネリゾート京都東山1925



◆ [1] リノベーションの成功事例

施設単体での取り組み

B) 増築による再生事例

アカガネリゾート京都東山1925

所在地：京都府京都市東山区下河原通高台寺塔之前上る金園町400-1



 [1] リノベーションの成功事例

施設単体での取り組み

B) 増築による再生事例

アカガネリゾート京都東山1925

大正14年（1925年）に建てられた、日本を代表する銅の加工メーカーのオーナー宅をリノベートして誕生しました。正門の佇まいからは想像できない約700m²の敷地には、母屋や望楼棟、新館などがあり、それらを日本庭園の緑が演出する、人が行きかう観光地とは思えない静けさを感じる、非日常的な場所です。

◆ [1] リノベーションの成功事例

施設単体での取り組み

B) 増築による再生事例

アカガネリゾート京都東山1925



母屋のレセプション部分は西陣織の着物デザイナー斎藤上太郎氏オリジナルの西陣織が天井を飾っています。描かれているのは庭の孔雀。元銅メーカーのオーナー宅だった事から、銅を持モチーフにしており、青銅色をピーコックカラー(孔雀色)ということから、館内には様々な孔雀のモチーフが配されています。

 [1] リノベーションの成功事例

施設単体での取り組み

B) 増築による再生事例

アカガネリゾート京都東山1925



母屋のメインダイニングは室内に銅板が張り巡らされた、他にはない空間演出。元は二層だった天井部分を吹き抜けにし、空間を大きくとっています。レストランとしての利用はもちろん、ウェディングパーティに対応する事で、利用者にとって想い出の場所「アニバーサリースペース」として、愛されています。

 [1] リノベーションの成功事例

施設単体での取り組み

B) 増築による再生事例

アカガネリゾート京都東山1925



営業スペースを拡大する為に新築した宴会場。孔雀が羽を広げた状態をイメージしてつくられた
「HISUI」は、アカガネリゾートのデザインコンセプトである「年月によって変化する銅」を踏襲し、
母屋の持つイメージをよりモダンに仕上げた空間。

◆ [1] リノベーションの成功事例

施設単体での取り組み

B) 増築による再生事例

アカガネリゾート京都東山1925



アカガネリゾート京都東山1925唯一の洋間「貴賓室」。当時もVIPを招いた空間で、ステンドグラスやマントルピースが華麗に空間を演出しています。フローリングも組み木細工になっており、手の込んだつくりに満たされています。現在は少人数の会食やVIP利用として活用しています。